

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成21年7月17日

施設名	高知県立土佐西南大規模公園 (中村地区)	所管課名	土木部 公園下水道課
-----	-------------------------	------	---------------

1 施設の概要

指定管理者名	財団法人 四万十市公園管理公社	指定期間	平成18年4月1日 ~ 平成21年3月31日 平成21年4月1日 ~ 平成24年3月31日
施設所在地	高知県四万十市下田他		
事業内容	1. 施設の運営に関する業務 (1) 施設等の利用に関する業務 (2) 施設等の利用料金の徴収 2. 施設等の維持管理に関する業務 (1) 施設等保守管理業務 (2) 清掃業務 (3) 植栽管理業務 (4) 運動施設管理業務 (5) 警備業務 3. 公園全般に係るその他の業務 (1) 公園の利用案内 (2) 利用促進のための企画等の実施 (3) 周辺市町村・団体等との協力、連携 (4) 県民やボランティア等との協働事業の推進 (5) 公園に関する情報の提供 (6) 公園に関する要望及び苦情の処理 (7) 緊急対応体制の確立 4. 物品の管理		
施設内容	○ 面積・施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など  【公園全体】 面積: 115.9ha (うち管理区域 34.6ha) 【オートキャンプ場】 約300人収容 テントサイト47区画(1回4,000円)、テングローサイト12区画(1回4,500円)、キャビンサイト15区画 (1回10,000円)、総合管理棟1棟、多目的棟1棟、炊飯棟3棟、バーベキューサイト1棟 【遊戯施設】 展望広場、わんぱく広場、サンサンパークエリア、てづくり・いなかエリア 【運動施設】 ソフトボール場1面、テニスコート2面 【シャワー施設】 管理棟・サニタリー棟: 男女各3室 (1回200円) 洗濯機(1回300円)、乾燥機(1回200円) 双海駐車場・平野駐車場: 共同4室 開園時間: オートキャンプ場(15:00~翌日13:00, 10:00~16:00) 多目的棟・付属設備(8:30~17:00) 休園日: 無休		
職員体制	事務局長、総務経理担当者1名、総務係4名(非常勤職員)と業務係3名(常勤臨時職員)、宿直員、清掃員で対応している。		

2 収支の状況

単位: 円

		19年度(決算)	20年度(決算)	21年度(予算)
収入	県支出金	8,421,000	8,252,000	10,900,000
	使用料	30,352,800	28,649,300	28,517,000
	その他(自主事業等からの充当)	1,893,956	1,792,238	3,407,000
	収入計 (a)	40,667,756	38,693,538	42,824,000
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	12,707,587	12,831,869	17,842,000
	人件費	25,401,466	24,945,926	23,612,000
	消費税	1,558,350	1,259,900	1,370,000
	支出計 (b)	39,667,403	39,037,695	42,824,000

3 利用状況

	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	14,837	14,275	15,600
②利用者意見等の反映	<p>○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)</p> <p>宿泊者にチェックイン時にアンケート用紙を配布し、チェックアウト時に回収。 (H20年度 回答数113)</p> <p>①利用回数 1回(73%) 2回(9%) 3回以上(17%) 前年度より複数回の利用が増加している</p> <p>②知る手段 新聞・雑誌(31%) インターネット(31%) その他(19%) インターネットが情報入手手段としての定着しており、指定管理者の広報活動の成果といえる</p> <p>③施設の印象 ・施設・設備 良い(88%) 普通(7%) 悪い(0件) ・職員対応 大変良い(55件) 親切(30件) 施設の老朽化が進む中でも、きめ細かなメンテナンスの実施や、職員の接客努力によるものと考え</p> <p>④その他 トイレやテングローの修理等に関すること……対応済み アリの駆除・鳥の被害……薬剤散布や警告表示</p>		

4 平成20年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保	<p>概ね事業計画に基づく適正な運営管理が実施されていた。</p> <p>植栽管理では、広範囲にわたる管理区域であるが、今期の指定管理公募時の作業提案を上回る頻度で対応していることは評価できる。</p> <p>また、施設の維持管理について、整備や修繕の必要性を県へ提案する等前向きな取り組みが評価できる。</p> <p>さらに、地元の団体との連携により、イベント時の「とまろっと」への宿泊客の誘致やボランティアによる清掃活動、新しい取り組みとして体験学習「子ども農山漁村交流プロジェクト」事業の受け入れ等に取り組んでいる。</p>
②利用者サービスの維持向上	<p>宿泊客にアンケートを実施し、利用状況の傾向や利用者の感想や要望の把握と改善を行い、利用者の満足度の向上に努めている。</p> <p>特に苦情が寄せられた場合は、迅速に対応や修繕を実施している。</p> <p>また、年間を通じて季節毎に公園内の自然を楽しむイベントを実施し、利用者サービスの向上に取り組んでいる。</p>
③利用実績	<p>オートキャンプ場については、日帰り利用を除き、利用者数及び利用件数とも昨年度比で5%程度下回っており、県外利用者が多い施設であることから、夏場のガソリン等の高騰が影響していると思われる。</p> <p>また、二つのサーフィン場のコインシャワー施設は、平野のシャワーの利用料が昨年度比74%に留まっており、全体的に昨年度比89%と収入減になっている。利用者数及び利用件数とも昨年度を120%余り上回っており、昨年度の浄化槽の不具合の経験から定期的な点検や清掃の強化により、利用者には不便をかけない努力をしていることが利用増加につながっていると思われる。</p>
④収支の状況	<p>利用実績の減少があり利用料収入は昨年度比94%、今期の指定管理期間中最も収入が少ない結果となり、売店や自動販売機収入の売上を繰入したが、支出が収入を上回る赤字となった。</p>
総合評価	<p>A</p> <p>協定書及び事業計画に基づき管理運営業務が実施されるとともに、利用促進のためのサービス向上にも取り組んでおり、適正な管理運営がされたと認められる。</p> <p>ただ、運営状況は燃料費の高騰やキャンパーの志向の変化、施設の老朽化などが影響して結果的に利用件数及び利用料収入が減ってしまった。</p> <p>しかしながら、利用者アンケートの回答からは、職員の接客対応に対して高い評価がみられるし、利用者サービスの向上にも積極的に取り組んでいると思われる。</p> <p>今後は、新たに整備された星空観測広場等を活用するとともに、地域や関係団体との間に培った関係を生かしながら利用者の増加に繋げていって欲しい。</p>

- 【評価の目安】
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
  - B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
  - C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
  - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの